

Title	大阪大学教育学年報 第6号 表紙
Author(s)	
Citation	大阪大学教育学年報. 6
Issue Date	2001-03
oaire:version	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/21107
rights	
Note	

Osaka University Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

Osaka University

大 阪 大 学
教 育 学 年 報

第 6 号

大阪大学大学院人間科学研究科教育学系

2001

大 阪 大 学
教 育 学 年 報

第 6 号

大阪大学大学院人間科学研究科教育学系

2001

目次

高度成長期以降の大学教育機会

－家庭の経済状態からみた趨勢－	近藤博之	1
戦後日本における学校への臨床心理学的知の導入過程	保田直美	13
地域に開かれた学校施設の在り方		
－神戸市学校公園事業を事例として－	竹下由香	25
外国人生徒に対する日本語教育の現状と課題		
～中学校での調査結果から～	埋橋淑子・平沢安政	41
シカゴ学派の盛衰		
－社会情勢の背景との関連からみた初期シカゴ学派の成立から衰退まで－	玉井真理子	53
「総合的な学習の時間」への状況論的アプローチ		
－職業体験学習を考える－	若槻健	63
学校教育と社会教育の協働		
－公民分館活動を事例として－	大橋保明	75
高等教育における教職授業「教育原論」の考察（1）		
－教育学教育の改革を求めて－	山崎洋子・谷村千絵	87
高等教育における教職授業「教育原論」の考察（2）		
－対話的能力の形成に向けて－	中戸義雄・山崎洋子・岡部美香	99
校内授業研究における教師による授業評価の課題	細川和仁	111
大学授業における「知」の検討		
－暗黙知と形式知の関連から－	河井正隆	121
教授・学習過程におけるカリキュラム開発		
－武田常夫の授業実践の分析を通して－	姫野完治	131
自尊感情に関する概念的検討	榎本博明・稲本和子	
	松田信樹・梅垣武	141
自尊感情の測定をめぐる現状と今後の展望	梅垣武・松田信樹	
	稲本和子・榎本博明	151
努力とは何か？ ～努力動機という観点から	上野淳子	161
「総合的な学習の時間」の試行的実践に関する一研究		
～質的研究法を用いた学習意欲をめぐる要因抽出の試み～	松下幸司	173
コンピュータ画面上における食品重量の見積もりに関する検討	吉本優子	185

コンピュータを用いた協調学習支援 (CSCL) 研究の動向と今後の課題…	中原 淳	199
自己愛性人格に関する一研究 (3)		
- 自己不一致の不安定さとの関係について -	相澤 直樹	211
深層心理学誕生に至るヨーロッパ精神史の一側面に関する考察		
- 近代科学成立期におけるキリスト教的神概念を軸として -	今村 一成	223
中年期の女性の心理的発達課題に関する一考察		
- 女性の充実感に影響を与える事柄を手がかりに -	上西 幸代	235
他者からの受容感と生き方態度に関する研究		
- 存在受容感尺度による検討 -	高井 範子	245
自己愛の適応・不適応と性役割の検討	中村 晃・松並 知子	255
犯罪被害者とセルフヘルプ・グループ	井ノ崎 敦子・前田 真比子	267
“Capacity to Be Alone” に関する質的研究の試み		
- 小説「フランケンシュタイン」より -	野本 美奈子	279
障害児を育てる母親の視点の深化の過程に関する一考察		
- 重症心身障害児を育てる母親の事例と神話や伝承に見られる童児神のモチーフをもとに -	石川 友香	289
自傷・他害の欲求と経験に関する臨床心理学的研究	石光 美紀	301
対人恐怖症の心理療法による治癒像	桜井 利行	313

<研究ノート>

コミュニティ概念の再検討

- 「地域」を軸にした教育の実証的研究へ向けて -	猪俣 圭介	325
---------------------------------	-------	-----

「身体性」と「癒し」に関する一考察

- 「聖娼」のイメージをもとに -	廣澤 愛子	337
-------------------------	-------	-----